

慢性腎臓病の診断・治療の現状と

1名分料金で
2人目無料

今後求める新診断法、新治療薬像【LIVE配信】

- ◆日時:2022年7月8日(金) 14:00~17:00
- ◆会場:自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をさせていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

国立循環器病研究センター 腎臓・高血圧内科部長 医学博士 吉原 史樹 氏

【ご専門】腎臓病 高血圧 透析

【資格・受賞歴】

- 2000年 第4回心臓血管病科学カンファランス 若手研究奨励賞
- 2002年3月 医学博士
- 2003年度 日本心臓病学会 Clinical Research Award
- 2010年度 日本腎臓学会 優秀演題賞

【学会認定医・専門医】

- 日本内科学会 総合内科専門医・認定内科医・指導医
- 日本循環器学会 循環器専門医
- 日本透析医学会 透析専門医・指導医
- 日本腎臓学会 腎臓専門医・指導医・評議員
- 日本高血圧学会 高血圧専門医・指導医・評議員

【ご履歴】1990年3月 長崎大学医学部卒業

- 1990年5月 長崎大学医学部附属病院第三内科(循環器内科) 研修医
- 1991年4月 長崎市立市民病院・内科 研修医
- 1992年10月 長崎大学医学部附属病院第三内科 医員
- 1993年5月 国立循環器病センター 高血圧・腎臓科 レジデント
- 1996年5月 国立循環器病センター研究所 生化学部門 非常勤研究員
- 2002年4月 国立循環器病センター 高血圧・腎臓科 医師
- 2009年1月 国立循環器病センター 高血圧・腎臓科 医長
- 2016年9月 国立循環器病センター 高血圧・腎臓科 部長

【ご所属学会】日本内科学会・日本腎臓学会・日本透析医学会・日本急性血液浄化学会・日本循環器学会・日本心臓病学会・日本高血圧学会・日本心血管内分泌代謝学会・日本心不全学会

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

慢性腎臓病(CKD)は様々な原疾患によって生じるが、今後、注目すべき疾患および病態として糖尿病性腎臓病と心腎連関症候群が挙げられる。糖尿病性腎臓病に関しては、アンジオテンシン変換酵素(ACE)阻害薬とアンジオテンシンII受容体拮抗薬(ARB)が治療薬の第一選択薬であるが、顕性蛋白尿を伴う糖尿病性腎症の治療効果に関するエビデンスはあるものの、尿所見異常を伴わない糖尿病性腎臓病の治療効果に関するエビデンスは少ない。また、心不全を対象とした薬物治療において、特に左室収縮機能の低下を伴う心不全(HFrEF)の薬物治療には生命予後改善効果のエビデンスが累積されつつあるが、これらの臨床試験においてG4~G5レベルのCKDは除外基準とされている場合が多く、診断や病態の判断のみで直ちにエビデンスに基づく治療薬選択が可能とは言えない。また、ACE阻害薬やARBによる糸球体の過剰濾過抑制が腎保護効果の主たる機序のひとつと考えられているが、その抑制効果が過大である場合、逆に腎予後を悪化させる可能性も指摘されている。今回、非ステロイド型選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、エンドセリン受容体拮抗薬、アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬、HIF-PH阻害薬などの治療薬を中心に最新のエビデンスを共有したい。

1. 慢性腎臓病CKDの基礎

- ・CKDの定義
- ・CKD診断の基礎
- ・CKD治療の基礎

2. 慢性腎臓病CKDの診断法

- ・腎炎、腎症の診断
- ・腎硬化症の診断
- ・糖尿病性腎臓病の診断
- ・尿管間質性腎炎の診断
- ・その他の腎障害

3. CKDの治療薬選定の考え方と薬物療法の実際

- ・レニン・アンジオテンシン(RA)系抑制薬
- ・エンドセリン受容体拮抗薬
- ・アンジオテンシン受容体・ネプリライシン阻害薬Angiotensin-Nepriylsin Inhibitor (ARNI)
- ・ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬 Mineralocorticoid receptor antagonist (MRA)
- ・HIF-PH阻害薬

4. 今後求められる新診断法、新治療薬像とは

- ・新しい診断方法
- ・尿中バイオマーカー
- ・その他の診断方法
- ・新しい治療薬
- ・糸球体機能の温存
- ・尿細管機能の温存

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用したことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 - 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『慢性腎臓病【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>